

## 次号予告

### 特集 リエンジニアリング

OR企業サロンとリエンジニアリング  
……梅沢 豊 (東京大学)  
花王のリエンジニアリング  
……渡邊正太郎 (花王)  
中小公庫のリエンジニアリング  
……猿橋 孝朗 (中小公庫)  
日本精工のリエンジニアリング  
……細田 正勝 (日本精工)

### 実践講座 予測手法(3)

統計的方法 ……上田 徹 (NTT)

### 総合報告

DEAの解釈と展望(1)

## オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長	森 雅夫	東京工業大学
副委員長	逆瀬川浩孝	早稲田大学
委員	伊藤 裕康	㈱富士通研究所
	上野 信行	住友金属工業㈱
	城川 俊一	東洋大学
	國澤 直樹	東京電力㈱
	小池 将貴	筑波技術短期大学
	新村 秀一	住商情報システム㈱
	高橋 真吾	東京工業大学
	高橋 敬隆	日本電信電話㈱
	中里 宗敬	青山学院大学
	西尾チヅル	筑波大学
	服部 正太	㈱構造計画研究所
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	矢島 安敏	東京工業大学
	山上 伸	東京瓦斯㈱
	山下勝比拉	㈱東芝

編集後記●今回の特集は計算手法(手順またはプロセス)のノウハウの使用の手続が大変厄介になることが危惧されるその特許化の問題について東工大、今野浩教授のご尽力によって多方面から立体的な大変わかりやすい解説集となった。この問題は計算による問題解決や最適化が生命であるOR関係者にとってもきわめて重要である●せっかくダウンサイジングやPCの高性能化によってハード面の制約がいちじるしく改善されてきた時期にこの面の制約が生じてくることになれば残念なことである。成り行きによっては今まで何気なく使っている手法が特許に触れるかどうかいちいち調べないと研究やビジネスが進まないという煩しさを想像すると憂慮に耐えない●これはそんなに縁遠い話ではなく、極端な例であろうが本誌『アルゴリズム発明の報酬』で前田氏は「一般に特許はかなり細かい工夫を1件として登録できるようなのであるから、連立方程式を解くだけで、いくつも特許に引っ掛かることになるかもしれない」と述べている。まして大企業が特許

の網をかぶせてしまえばその許諾の要否のチェックや権利処理交渉において生じる時間的・金銭的コストを考慮して小組織や個人はその研究やビジネスを断念せざるを得なくなる事態となりその進展は阻害され進歩がない閉塞した停滞社会となる。これらが本号で各論者によって論じられている。とりわけこの問題の“先達”国アメリカの事情についてのロビンソン教授の『アルゴリズム特許』は貴重なアドバイスである。これらが“杞憂”となるよう特許庁はもとより各省庁とくに文部省や通産省の官僚諸君にもぜひ一読願ひ、特許庁に適切な要求をしていただくようお願いしたい(教育や学問、ビジネスの発展ひいては国益を損ねることになる)。本会員1人1人においても望ましい帰着のために機会あるごとに積極的に意志表示されていくことを望む●本特集はいわば入門で、この問題の本質と各人の関わりが鮮明に理解される。さらなる専門的参考資料については本号各論の参考文献や本誌、昨年8月号から12月号までの今野教授の連載を参照されたい。(川合庸一)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

# オペレーションズ・リサーチ

平成6年7月号 第39巻 第7号 通巻403号

代表者 村井 勉

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル  
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 森 雅夫

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

### ●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円(本体922円, 郵送料含) 年間予約購読料10,800円(税・郵送料含)

### ●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)、日経弘報社(3563-2241)へ